

団体運営についてまわるお金の管理。銀行口座を開設しようとお考えの団体さんいらっしゃるのではないのでしょうか？団体の資金を銀行口座を使って管理すると、安全に資金を保管できる、通帳を預金出納帳として代用できる等のメリットがあります。今回は、任意団体が口座を開設するのに必要な書類や注意事項を見ていきましょう。



口座開設に必要な書類一覧例
(任意団体向け)

1 口座に登録する印章

例) 団体印、口座の代表者の印鑑

2 団体の活動実績がわかる資料

例) 決算書、活動報告書、活動計画書など

3 役員名簿

4 口座に設定する代表者の
公的な本人確認書類

5 団体の規約

団体の代表者の証明が必要になる場合があります。団体の代表者の証明とは、代表者が、「記載内容が事実と相違ない」旨を記入したうえで、「代表者の住所・名前」を記入し、「代表者の印章」を押印することです。

例) この規約の記載内容について
事実と相違ないことを証明します。

新潟県長岡市大手通1丁目4番地10

代表者 協働 花子

必要な書類等は金融機関によって異なりますので、
詳細は各金融機関にお問合せください。

口座の利用目的を
確認されることがあります!

近年、預金口座を使った「投資勧誘詐欺」のような金融犯罪や、マネーロンダリングのような金融サービスの不正利用を防ぐため、口座の開設手続きが厳しくなっています。申込の際に、口座の利用目的を聞かれることがあるので、覚えておきましょう。

注意事項

申込から口座開設まで、時間がかかることがあります。時間に余裕を持って、申し込みましょう。

この団体ができること

私たち、「クラフト・パフェ」は
工作の楽しさを伝えることが
できます!

お気に入りの写真をかわいく飾って長期保管ができる「スクラップブック」の楽しさを伝えたくて、イベント出展やワークショップの開催などの活動をしています。子育てサークルや地域のイベントに出向きますのでお声がけください(材料代有料)。



協力してほしいこと
ワークショップの開催場所の提供、
イベントの出展者募集情報。

2020年度版
完成!

活用しよう! 協働マッチングリスト

市民活動団体の「協力できること」「協力してほしいこと」をまとめたリストです。リストを開けば、助けになる団体、または力になれる団体がきっと見つかります!



センターからのお知らせ

新型コロナウイルス感染症にまけない
市民活動団体奨励金

ご活用
ください!

感染症の影響で多くの団体が活動を制限されたり不安を感じたりしています。この状況下でも市民活動の灯を絶やさないため、長岡市では市民活動団体に対する奨励金制度を設けました。市民協働の力でコロナ禍を乗り越えましょう!

対象となる経費 新型コロナウイルス感染症対策の強化や、
新しい生活様式の普及に取り組むための経費で、
令和3年3月31日までに支払うもの。

例えば...
安心して子ども食堂に来てほしい! オンラインで相談を受け付けたい!
消毒スプレー/使い捨て食器/換気扇の設置など Web用カメラ/集音マイク/PRチラシの作成など

奨励金の額 上限 10万円

対象団体 長岡市内で活動を行う、2人以上で
構成された市民活動団体

※令和2年6月16日以前から活動実績のある団体で、成人の責任者を有するものに限り、
※営利団体、政治、宗教活動を目的とする団体は対象となりません。

申請方法 感染症対策のため、
申請書は郵送でお送りください。
※令和3年1月29日(金)まで(当日消印有効)

申請書類のダウンロードは、長岡市役所のHPまたはコライトより

長岡市 まけない奨励金



協働センター

Q&A

よく寄せられる
ご相談

Q.会則・規約はどのように作ればいいですか?

A.らこって7月号の「虎の巻」をご参照ください。右記のQRコードからも、作り方を
ご覧いただけます。



Q.NPO法人が団体名義で口座を開設する場合、何が必要ですか?

A.協働センターのホームページ「コライト」
に掲載しています。右記のQRコードから、
ご覧ください。



らこって

Racotte
vol.92

発行 ながおか市民協働センター

2020
8
FREE

今月のインタビュー

地元を愛するアイデアウーマン
本間由衣さん

活動地域 三島

活動分野 | 地域づくり
団体での役割 | 何でもやる担当
特技 | パンを焼くこと
弱点 | 漢字

スポーツを愛する海の男
金田真一さん

活動地域 寺泊

活動分野 | スポーツ
団体での役割 | 会長
特技 | ドラム
弱点 | ネガティブ

活動PickUp!

- 長岡友の会
- 特定非営利活動法人まちなか考房
- みずほ花華会
- グローカルスタイル

市民活動・虎の巻

『団体名義の口座開設』

この団体ができること

私たち、「クラフト・パフェ」は
工作の楽しさを伝えることができます!

毎週月曜日17時頃から放送中!
つながるラジオ
ながおか市民活動 紹介番組 FMながおか 10分程度放送
80.7MHz 第5月曜日を除く

ながおかの市民協働のポータルサイト
コライト、見ないと!
協働センターのホームページ「コライト」では、市民が行
うイベントや助成金などの情報を幅広く掲載しています。
らこってのバックナンバーも閲覧できます。 https://nkyod.org
コライト

地域をよくするウワサのあの人にインタビュー！
活動に込める気持ち、これまでのいきさつ、組織での役割……。根掘り葉掘りお聞きしました。

本間 由衣さん(27歳)

みしまコミュニティセンター主事/
ともぶらず mishima

1992年長岡市生まれ。子育てを機に、地元・三島に戻り市民活動始める。仕事・市民活動の両方で三島を盛り上げるママ。



●ともぶらずの企画会議。「他の人の意見を否定しない」というルールの下、みんなが「とりあえずやってみよう」という姿勢で話を聞きます。

活動の根っこ

子どもと楽しく

本間由衣◎

「ない」ことを逆手に
子どもと楽しむ市民活動

「誰でも、すぐに話せるんです。この間は、間違えて電話をかけてきた人と、30分話したんですよ!」と、笑いながら話す本間由衣さんは、三島の若い世代が「三島を今よりも面白くする、元気になる」ことを目的に活動する「ともぶらず mishima」のメンバー。持ち前の明るさと自由な発想を活かして活躍しています。

今の活動を始めたきっかけは、メンバーの一人に「三島の若い人を集めて、何か面白いことがしたい」と誘われたこと。大人になってからも、高校の文化祭を企画した楽しさが忘れられず、「三島で、文化祭のような楽しいイベントをしたい」と参加を決めました。

本間さんの強みは、枠に捉われないアイデア。「三島に『ない』はずのものがあると面白い」と、海のない三島で地引網をやりたいと、雪の上に冷凍の魚を置いて地引網で取るアクティビティや、参加者が

一人一品持ち寄って作る闇鍋…といった企画を提案。残念ながら、衛生上の問題により、実現できなかったものもありますが、ユニークなアイデアで会議の場を盛り上げています。「雪上ピーチフラッグは実現できました!子どもたちが楽しそうに参加していて、嬉しかったです」。

活動の中で大切にしているのは、「子どもと楽しむ」こと。「子どもと一緒に活動できれば、子どものいる・いないに関わらず、色々な人が活動に関わることができる。子どもたちも、様々な年代の人と交流できます」。

ともぶらずでの活動を通して、三島に楽しさを届けできた本間さん。将来的には、多世代が自由に交流できるような拠点をつくりたいそう。「子どもたちが、将来住みたいと思えるような三島にしていきたいです」。大好きな地元や、そこに住む子どもたちのために…本間さんのアイデアは、これからも広がります。

するだけがスポーツではない
スポーツとの多様な関わり方で地域を元気に!!

生まれも育ちも寺泊の浜っ子なのに、魚・海藻以外の魚介類が食べられず、「本当に浜の人間か?」とツッコまれる金田真一さんは、2019年より寺泊スポーツ協会の会長を務めるなど、寺泊で長年スポーツに関わり続けてきました。

社会人になってからもプレイヤーとしてスポーツを続けていましたが、20代中頃に少年サッカーのボランティアコーチを引き受けたことをきっかけに、プレーするだけでなくスポーツの価値を感じるようになりました。「指導する立場に立ったことで、スポーツには多様な関わり方があることに気づきました」。そして、「地域にスポーツが存在することで、大人が地域に帰れる場所にしたい」と考え、保護者や地域がスポーツに関わりやすい環境づくりに取り組んできました。

親が子どもの活動に一番関わることができるのは小学生の時と考え、親睦会を奨励して保護者がク

ラブに関わりやすくなるようにしました。「子どもがスポーツをすると、親もそのスポーツを観る。観ると徐々に親が熱中して、自然と会話が生れます。さらに、親同士がつながって子どもの送迎などで助け合い、日常生活でもサポートし合える関係になってくれたら嬉しいです」。

また、スポーツには地域のサポートが不可欠。大会に運営ボランティアとして関わってもらうだけでなく、毎年開催する交流会では協力金を頂くなど多くの人たちに活動を支えてもらっています。「親子はもちろん、地域の人々がスポーツに関わることで会話が生まれます。スポーツの話題を町中に広めたいんです!あくまで理想ですけど…」。

近年は、各団体の人数が減り、存続危機のクラブもあります。金田さんは「それでも、続けることが大事」と声をかけ、多様な関わり方をつくることで、スポーツを地域の力にしていきたいと願っています。

金田 真一さん(52歳)

中川酒造株式会社/寺泊スポーツ協会



1968年長岡市寺泊生まれ。寺泊スポーツ協会、寺泊少年サッカークラブでらスポ!、スポーツ推進委員、コミセン、消防団など多方面で地域活動に携わる。



●寺泊スポーツ協会主催の元日マラソン。運営は加盟団体や地域のスポーツ団体などボランティアの力で支えられている。

活動の根っこ
スポーツの力を
地域の力に!!
金田真一



活動PickUp!

生の声は「ラジオ」「コライト」で
「つながるラジオ」で取材した団体をご紹介します



長岡友の会

良い家庭から良い社会をつくる

長岡



良い家庭から良い社会をつくるという理念のもと、衣食住、子育て、環境について学び合う団体です。シンプルライフを目指した料理教室や家計簿をつける講習会を長岡市内の女性に向けて企画、運営。新型コロナウイルス感染症の影響で今年度の講習会は自粛していますが、住まいの近い会員が交流を深める「最寄会」を月に1回開催しています。新しく開設したインスタグラムでは、生活に役立つ情報を発信していますので、「長岡友の会」で検索してください。

特定非営利活動法人 まちなか考房

まちなかが笑顔であふれる

長岡



まちなかを中心に長岡を活性化すべく「ながおかバル街」など様々なイベント企画・運営をしています。現在は新型コロナウイルス感染症の影響で、イベントの開催を見合わせていますが、テイクアウトできる飲食店情報「ながおかtakeoutおうちごはん」をWEBにて発信中。今後は、川口地域の古民家をベースにした観光と体験ツアー、婚活イベントの継続と、まちなかにとどまらない長岡の魅力を発信していきたいと思っています。

みずほ花華会

花壇整備で華やぐ、地域の笑顔

中之島



2004年の7.13水害後にできたみずほ団地に住む高校生から高齢者までの有志で、団地内の道路沿いにある花壇を整備しています。新たな住民のつながりを模索している地域で、住民同士の交流を生み、住む人や通る人が気持ちよく過ごせるような場所を作るために活動中です。空き缶のポイ捨てがなくなったり、花壇を見た人から「きれいですね」と声をかけられたりすると、やりがいを感じます。これからも、会員を増やしながら、活動を広げていきたいです。

グローバルスタイル

グローバルな視点でローカルから発信する

寺泊



寺泊中央海水浴場の旧浜茶屋を改装した店舗で个性的なお店を構えて8年目。ネパールやベトナムの手作り雑貨の販売を通し、現地の教育支援や生活改善を目的にしたプロジェクト「BAG TO THE FUTURE」を展開しています。売り手、作り手、買い手それぞれが「物」に幸せを感じられる「エシカル消費」にこだわり、寺泊地域の魅力の1つになれるよう、サステナブル(持続可能)を第一にこれからも現地と寺泊をつなぎます。

みんなの声

投稿テーマ 「長岡みんなのSDGs」

投稿
随時募集中

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す17の目標"SDGs"に関する投稿を掲載しています。

SDGsに関する詳細は、令和2年度らこって4月号の「虎の巻」をご覧ください。

投稿方法

投稿フォームを使う
協働センター窓口で投稿する

QRコードから投稿フォームへアクセスしてください。
協働センター窓口を設置されている「みんなの声」コーナーからも投稿できます。

投稿者
ラジオ大好き
ギラつき野郎さん

バッジが可愛い!去年くらいから至る所で見かける人を見かけると活動の広がりを感じます。

投稿者
クマに注意
さん

STAY HOME中にできることを考えました。寒かったら着る!暑かったら飲め!お風呂は続けて入る!箱ティッシュをやめてビニールの簡易包装ティッシュ!